

## 令和7年度 卒業論文要旨

学 生 氏 名	平間 大夢
論 文 タ イ ト ル	取締役のイントラパーソナル・ダイバーシティと企業特性の関係 —東証プライム上場企業の職歴データによる分析—
要 旨	<p>本研究は、不確実性が高まる現代の経営環境において、企業の意思決定を担う取締役個人の経験の多様性、すなわち「イントラパーソナル・ダイバーシティ」がいかに蓄積され、企業特性や業績とどのような関連を有しているかを研究したものである。取締役の職務経歴データを収集し、Blau指数を用いてイントラパーソナル・ダイバーシティを定量化し、クロス集計によって分析した。分析の結果、以下の2つの主要な特徴が明らかとなった。第一に、グローバル化の進展は取締役の経験多様化を促進する強力な要因となる傾向が確認された。第二に、事業構造に関しては、多角化企業よりも専門型企业の方が取締役の経験の幅が広いという傾向が見出された。これは、事業部制による縦割りが個人のキャリアを分断している可能性を示唆している。本研究は、グローバル環境が個人の「越境経験」を促す一方で、組織の多角化構造が個人の経験を狭める要因となり得ることを示した。</p>